



雨の多い時期となってきました。入園から2か月が経ち段々と環境にも慣れてきました。最近、自分の好きな遊びを見つけて、その子どもならではの遊び方で遊んでおります。「これは、いちごのゼリーだよ」と色や形を見立てて、遊んでいます。また興味を遊びにも繋げて「緑だから抹茶ミルクゼリーみたいだね」とお給食に出てくるメニューと結び付けて、子どもたちなりに遊ぶ姿が見られます。

先日、母の日の制作を行いました。今回は手形をカーネーションに見立てました。絵の具を手直接つける経験から触感の違いを感じることや、何回も紙につけると薄くなることの発見ができるようにしました。

またリボンにはピンク、黄色、黄緑、青の4色から子どもたちが選びました。子どもたちは自分でお母さんの好きな色や自分の好きな色を考え選択しております。選ぶということは提示されたものをこなすのではなく、自分の決めたことに対し責任を持てるようになることで今後のプロジェクト保育にもつながっていきます。

大好きなお母さんのことを考え、選ぶという相手を想う気持ちも芽生え、子どもたちも一生懸命選んでおりました。

渡すときには「いつもありがとう」の一言を添えて、お母さんへの感謝の気持ちを伝えることも子どもたちの意見から出しました。その際に、自分の意見を伝える、人の話を聞くことを大切にしております。

子どもたちはお母さまに渡すことを大変楽しみにしておりました。お帰りの際に張り切って渡す姿や、少し恥ずかしがりながら渡す姿が見られとても嬉しく感じました。

今後も子どもたちが楽しく活動できるように工夫しながら過ごしてまいります。



(年少組チーム担任 佐藤 綾乃)

直前インフォメーション

○公開保育

6月4日(土)登園日となっております。年少組の保育参観はございません。詳細はHPにアップしております手紙をご確認ください。また参観の代わりとして5月の面談にてお子様の様子をお伝えさせていただいておりますので、ご了承ください。

○衣替え

5月30日(月)から夏制服登園。夏制服については園生活のしおりをご確認ください。なお、園章は白帽子の左側にお付けください。

○水遊び

6月20日(月)より水遊びが始まります。詳細は、HPにアップしますお手紙をご確認ください。

また、水着(女の子はワンピースタイプのもの)・タオル(体がくるめるもの)・水泳帽子・ラッシュガード(使用したい方のみ)をプールバックに入れ**6月15日(水)**までお持ちください。

○名前の記名について

カーディガンやハンカチ、ティッシュなどの無記名の物が目立っております。紛失防止のため、お手数ですが、持ち物全てに記名をしていただけますよう重ねてお願い申し上げます。

○登降園について

- ・登園途中に食べ物を食べながらきたり、おもちゃを持ってきたりすることはなさないようお願いいたします。園に必要な物以外はお持ちいただかないようご協力をお願いいたします。
- ・担任とご挨拶をした後は園庭で遊ぶなどせずに速やかにお帰りいただけますよう、ご協力をお願いいたします。
- ・登降園は事故、迷子防止のため必ずお子様と手を繋いでお歩きください。

6月の目標

- ・保育者や友だちと過ごす中で、自分の好きな遊びを見つけ、十分に楽しむに楽しむ
- ・梅雨期の自然を見たり、生きものに触れたりして興味や関心を持つ



6月の歌紹介

子ども園で歌っている歌です。

ご家庭でもお子様と一緒に歌ってみてくださいね。

♪かたつむり

文部省唱歌

編曲 三森 桂子

1, でんでんむしむしかたつむり

おまえのあたまはどこにある

つのだせ やりだせ

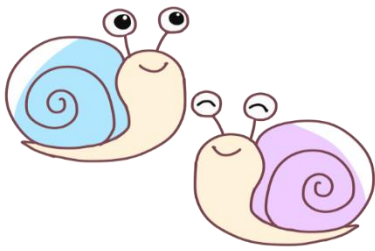
あたまだせ

2, でんでんむしむしかたつむり

おまえのめだまはどこにある

つのだせ やりだせ

あたまだせ



♪あめふりくまのこ

作詞 鶴見 正夫 作曲 湯山 昭

編曲 三森 桂子

1, おやまにあめがふりました

あとからあとからふってきて

ちよろちよろおがわができました

2, いたずらくまのこかけてきて

そうっとのぞいてみました

さかながいるかとみました

3, なんにもいないとくまのこは

おみずをひとくちのみました

おててですくってのみました

4, それでもどこかにいるようで

もいちどのぞいてみました

さかなをまちまちみました

5, なかなかやまないあめでした

かさでもかぶっていきましょうと

あたまにはっぱをのせました



6月の絵本

先生たちのおすすめの絵本を紹介いたします！

『いろいろごはん』

作・絵：山岡ひかる

出版社：くもん出版

ごはんごはん何になるかな、まきまき手巻き寿司

いろんなご飯になるためにご飯が変身します。子どもたちはお給食をととても楽しみにしております。絵本を通して、お給食に親しみを持っていけるようにいたします。



食育について

給食の際に子どもたちに伝えていることをご紹介します。

ぜひ、ご家庭でも行ってみてください。



~座って食べる~

日々のお給食の中で、子どもたちにも「座って食べるんだよ」と伝えております。食事の時間は座る、という習慣が身につくようにこちらでも声掛けを行っております。今回はなぜ座って食べるのか、なぜ子どもたちは座りたくないかご紹介していきたいと思います。

<子どもたちが座らない理由>

①おなかがいっぱい

子どもたちはまだ口で伝えることが難しいため、行動で示そうとします。自分で食べられるようになってくる一方で、お腹がいっぱいだと思ってもまだ言葉にすることが難しいのでそこから離れようとしています。

一度子どもに様子を聞く、食べ切れる量を盛りつけるとよいと思います。

②苦手なものが食卓に出ている

子どもにとって苦手なものを食べることが無理に感じている可能性もあります。

園での取り組みとして、においをかぐ、舌で舐める、一口だけ食べる、無理のない量を食べると段階を分けて子どもの好き嫌いに向き合っております。

③出された量が多い

食べ始める前に子どもが座らないのは、出された量が多いと感じているからだと思います。園でも子どもの成長に応じて、盛り付ける量を変える、少なめに出してお替わりができるようにするなど子どもの様子に応じて出しております。

また、食事の直前にお菓子などおやつを作らない、たくさん運動を行いおなかがすくよう工夫するなど家庭でもできることを行ってみてください。

子ども園では、1番に「食事が楽しい!」と思えるよう、子ども一人一人と丁寧に向き合い、相談し、一緒に食事の楽しさを味わえるよう工夫しております。ご家庭でも無理はなさらずに、ご家族の皆様と楽しい雰囲気の中で、ぜひ食事をなさってください。